

第 17 期 pES club シナリオ 5

平成 30 年 5 月 20 日
東京北医療センター 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

あなたは、海老伝巢医科大学附属病院総合診療科に勤務する、卒後 3 年目の総合診療科専攻医です。

朽真和蘭さん（72 歳女性）は、構音障害と右片麻痺を主訴に当院救急外来を受診し、脳梗塞疑いで入院しました。入院後の頭部単純 MRI 検査では、拡散強調像で左内包後脚に高信号域を認め、脳梗塞と診断されました。急性期治療としてアスピリン 200 mg とオメプラゾール 20 mg を開始しました。

あなた「. . . という経過で現在入院 3 日目です」

楠力「病型はアテローム血栓性でいいですね。リハビリは開始していますか？食事はどうしていますか？」

あなた「リハビリは初日にオーダーを出して、昨日から開始しました。ST の介入で飲水テストを行ったところ特に嚥下障害はなさそうだったので、食事を開始しました」

楠力「いいね。ところで、なんで PPI を開始したの？」

あなた「アスピリンを使っていると胃潰瘍を発症しやすくなるので、PPI を併用してそれを予防しようと. . . 」

楠力「誰がそんなことを言ったの？」

あなた「以前、製薬会社の説明会で、脳梗塞でアスピリン使用例は全例で PPI を併用してくださいと言われたので. . . 」

楠力「それは正しくないね。第一、PPI を使うと脳梗塞を発症するよ」

あなた「ええっ、そうなんですか!？」

脳梗塞の治療を行っているのに、かえって脳梗塞になってしまうのでは元も子もないと思いましたが、これまでそんな話は聞いたことがなく、楠力雷先生の話がいまひとつ信じられません。

あなたは、PPI を使っている人には脳梗塞が多いのかどうか、あらためて調べてみることにしました。